

上天草市議会だより

えがお



2018年8月15日発行

第31号

発行：上天草市議会

編集：上天草市議会

広報編集特別委員会

TEL:0964-26-5536(直通)



主な内容

- 6月定例会・・・ P1～6
- 4月臨時会・議員表彰・・・ P7
- 一般質問・・・ P8～14
- タブレット研修会・・・ P14
- 行政視察・議会の動き・・・ P15



がんばろう! 熊本!

「平成28年熊本地震」
私たちは忘れない!!

6月定例会

6月定例会は、6月1日(金)から6月21日(木)まで開催され、条例5件、予算3件、諮問1件、同意1件、陳情1件、発議1件、その他1件を審議し、陳情1件を除くすべての議案を原案のとおり可決、同意しました。

条例制定・改正 (主なもの)



○上天草市税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴うもので、中小企業による一定の設備投資に対する固定資産税の課税標準の特例が追加されたことにより、中小企業が所定の条件を満たした後に取得する一定の機械・装置等については、固定資産税が課されることとなった年度から3年度分に限り、固定資産税の課税標準額に乘じる特例割合がゼロとなるもの。

工事請負契約の締結



上天草市防災行政無線(同報系)デジタル化整備工事に係る請負契約を締結するもの。

◇契約金額 7億8,300万円

◇契約の相手方 パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)

補正予算 (主なもの)



過年度発生農地等災害復旧事業

1,491万2千円

平成27年度および28年度の豪雨等で発生した農地、農業用施設の単独災害において、未完了の19カ所にブロック積やコンクリート舗装を施工するもの。

緊急通報システム事業

720万円

サービス向上のため、緊急通報システム事業を民間警備会社等に委託するための事業費を計上するもの。

斎場老朽度調査業務委託料

200万円

火葬炉を含む、施設全体の長寿命化のため、今年度改修予定の火葬炉と併せて、建物の経年劣化部分の改修を実施するために、建物部分の調査を委託するもの。



▲緊急通報システム

議案質疑

6月11日の議案質疑の一部を要約して掲載します。

緊急通報委託料について

問 民間委託に向けてテスト運用するということだが、委託先は決定しているのか。また、テスト運用はどのような形で行われるのか。

答 2市1町が連携して、7月から8月に業者選定、公募、9月上旬までに委託先と契約を締結し、10月から来年3月までの間に計画的に機器の切り替えと、試験運用を行っていきます。

問 これまでと変わりにくく対応できるのか。

答 委託先の窓口となる専門相談員が365日、24時間体制で通報を受け、消防署への連絡も含め、状況に応じて適切な対応を行うとともに、定期的な元氣コールで安否確認を行うなど、これまで以上のサービス向上を図ることができず。

問 申請に対しての端末機の設置状況は。

答 利用者を65歳以上のひとり暮らしとしており、設置台数は540件で、人口に対する設置割合は県下で最も高い状況です。

起業体験推進事業推進校交付金について

問 これまでも同じような事業があったが、その違いと、これまでの成果は。

答 これまでの「職業体験」は、職場で働くことを通じ、働く人の知識や技能に触れることで、生徒の働くことへの関心や、意欲を高めることを目的としております。

一方、起業体験推進事業は、自ら事業を起こすための学習活動を通して「起業家精神」や「創業にあたっての資質・能力」の育成を目的としております。

これまでの成果としては、生徒の労働感や就業感を育み、進路選択や決定に必要な能力や態度を身につける機会になっていると考えております。

問 龍ヶ岳小・中学校が対象だが、他地域への拡充など、継続性はどうか考えているのか。

答 今回はモデルとして実施します。その結果をふまえ、全小中学校へ広げていきたいと考えています。また、上天草高校との連携も図りたいと考えています。

請願・陳情

件名	提出者	結果
江後区内生活排水路整備の陳情	江後区長 荒木 豊 他12名	不採択

人事案件は次のように決まりました。

教育委員

濱崎 千賀子 氏（龍ヶ岳町） 新任
【任期】平成30年7月2日から
平成34年7月1日まで

人権擁護委員

青山 司 氏（大矢野町） 新任
【任期】平成30年10月1日から
平成33年9月30日まで

賛否表

主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。

(議案名は一部省略しています (○：賛成 ●：反対 -：議長は除く))

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	田中辰夫	園田一博	
議案第59号	H30一般会計補正予算(第2号)	原案可決	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議第3号	社会資本整備総合交付金の重点配分対象事業として位置付けた通学路整備の実施を要請する決議書の提出について	原案可決	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第2号	江後区内生活排水路整備の陳情	不採択	0・14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—

通学路整備に関する決議書の提出を全会一致で可決

社会資本整備総合交付金の重点配分対象事業として位置付けた通学路整備の実施を要請する決議書の提出について、桑原千知文教厚生常任委員長から議案が提出され、全会一致で可決しました。

この決議書は、通学路の整備に関して、より補助率の高い交付金を活用し、整備を推進するよう執行部に要請するものです。

社会資本整備総合交付金の重点配分対象事業として位置付けた通学路整備の実施を要請する決議書(全文)

平成24年4月に京都府亀岡市内の通学路で発生した、集団登校中の児童の列に車が突っ込み、10人の児童が死傷した交通事故をはじめ、全国で登下校中の児童生徒が被害に遭う事故が相次いで発生したことから、各地域において、通学路の定期的な合同点検の実施や対策の改善・充実等の取組が行われている。

本市においても、平成28年3月に「上天草市交通安全プログラム」を上天草市通学路交通安全推進会議が策定し、通学路の安全確保に関する取組の方針が示されたところである。

しかしながら、上天草市交通安全プログラムの内容を見ると、対策が必要な路線の把握が十分にされておらず、国道、県道、市道の通学路認定箇所において、道路幅員が狭い箇所や歩道がない箇所、カーブで見通しが悪い箇所、横断歩道付近の視認性が悪い箇所等、児童生徒の保護者及び地域住民から改善についての要望が上がっているものの、整備が遅れている。

児童生徒の安全を確保するため、通学路の整備は急を要することから、本市議会は、上天草市交通安全プログラムの充実を図り、補助率の高い社会資本整備総合交付金の重点配分対象事業として整備を計画的に実施されるよう、執行部に強く要請する。

平成30年6月21日

上天草市議会議長 園田 一博

上天草市長 堀江 隆臣 様

常任委員会

本会議で委員会に付託された議案等について、常任委員会で審査しました。その経過と結果について報告します。

総務常任委員会

6月14日

税条例の一部を改正する 条例の制定



問 中小企業の固定資産税減免に関する条例改正であるが、市内で対象となる事業所はどのくらいあるか。

答 法人では646社、個人では358名となり、合計1004事業者が対象となります。

問 事業者への広報はどのように行うのか。

答 市の広報紙等で事業者に対しては周知を行いたいと考えています。



▲江後地区現地踏査

平成30年度 一般会計補正予算 (第2号) (所管部門)



問 地域おこし協力隊活動報償費について、湯島地区に隊員が1名追加する予定とのことだが、その詳細は。

答 現在、湯島地区では平成29年1月から隊員が1名活動中ですが、観光客が増加したことで、想定していた現隊員の業務量を上回っている状況です。今回新たに観光分野を専門とする隊員を1名増員し、業務量の改善及び更なる島の振興を図るものです。

平成30年度 斎場特別会計予算(第1号)



問 現地確認を行ったところ、複数の改善箇所が見つかったとのことだが、定期的に管理を行っている中で、雨漏りなどは以前からわからなかったのか。

答 雨漏りなどに関しては以前からあっていました。本年度は喫緊に整備が必要である火葬炉を、合併特例債の期限内で改修するというところで計画しており、そのほかの雨漏りや外壁のクラックなどに関して、建物の劣化の状態をみて、優先順位を決めて計画的に行う予定でした。

問 建物の劣化の状態をみて優先順位を決めて改修を行う予定だったということだが、改修費用が多



▲斎場現地踏査

く掛ることになる。もう少し早めに対応すべきではないのか。

答 大きなお金がかからないように、整備していきたいと思えます。



経済建設常任委員会

6月13日



平成30年度 一般会計補正予算 (第2号) (所管部門)

問 橋梁長寿命化計画策定業務委託料について、通学路である、野釜大橋の補修工事の計画はあるか。

答 現在、樋島大橋の補修工事を行っており、次は野釜大橋の補修工事を予定しています。また、野釜大橋の街灯については、漏電が発生しているとの情報があり、対策にどのくらいかかるのか調査します。

問 修復までの間の対応策はどう考えているか。

答 現在、片側だけ点灯している状況であり、漏電対策については早急に調査を進めたいと考えています。

問 地域から多くの舗装工事の要望があつてと思うが、早急に確認いただき、なるべく早く施行

していただきたい。

答 地域からの舗装工事の要望が平成28年度までに60路線、平成29年度に19路線の要望があつています。また職員のパトロールで補修が必要な77路線を確認しており、合わせて156路線あることとなります。今後は地域の方々の安全を確保するため、予算を獲得するなど、全力で取り組みます。

文教厚生常任委員会

6月12日



特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

問 改正内容の要点、また市として認定こども園を推進していく計画はあるか

答 今回の改正は法律の一部改正による変更であるが、本市においては現在のところ、私立の認定こども園が1園あるのみで、公立保育園を認定こども園に移行することとは考えていません。



指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

問 本市には該当する施設がないが、今後、市として看護小規模多機能型居宅介護施設の設置を推進する計画はあるか。

答 必要な施設だと認識しているが、人材不足で設置は難しい状況です。今後、地元の医師から打診があれば、情報を共有しながら検討していきたいと思えます。



平成30年度一般会計補正予算(第2号)(所管部門)

問 緊急通報システム事業について、他の地域では民間委託を導入しているとのことであるが、どのような事業者が委託先として選定されているか。

答 警備会社が主に選定されています。

意見 委託先の選定については幅広い方法を検討してほしい。

問 緊急通報の件数及び誤報の件数は。

答 天草全域では、平成29年度は301件、うち232件、約77%が誤報でした。

問 起業体験推進事業推進交付金について、今後対象校を広げる予定はないか。

答 県の単年度交付事業ではあるが、継続し、市内の小中学校に広げていきたいと考えています。



平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

問 第7期介護保険事業計画の実施にあたり、介護給付費準備基金を活用する予定はあるか。

答 必計画より給付事業量が増え、予算不足を生じた場合は取り崩しを考えています。また、基金取り崩しを前提に保険料の負担軽減を図っています。

臨時会

4月25日に臨時会が開催され、専決処分の承認1件、議案1件を審議し、原案のとおり可決・承認しました。

○工事請負契約の締結について

工事名：(仮称) 龍ヶ岳保育園改築(建築) 工事

工期：平成31年1月31日まで

契約金額：**2億5,380万円**

施工業者：苓州・和田特定建設工事共同企業体



▲ (仮称) 龍ヶ岳保育園舎建設地

○H 30 一般会計補正予算(第1号)

歳入・歳出それぞれ4,290万円を増額し、予算総額を**189億5,446万5千円**とするもの。

※前島観光交流拠点施設等新築(建築)工事において、建築躯体(鉄骨工事)に係る積算を見直したことによる増額分。

賛否表(主なもの)

(○：賛成 ●：反対 —：議長は除く)

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	田中辰夫	園田一博	
議案第52号	H 30 一般会計補正予算(第1号)	原案可決	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第53号	工事請負契約の締結について	原案可決	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

全国市議会議長会表彰

5月30日に東京都で開催された全国市議会議長会において、永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績等により、本市議会議員3名が表彰されることに決定し、6月1日、本会議場で伝達式が行われました。

表彰されたのは以下の3名で、園田議長から表彰状と記念品が手渡されました。

- 津留 和子 議員 副議長4年
- 桑原 千知 議員 議員21年以上
- 宮下 昌子 議員 議員10年以上






▲ 左から津留議員、桑原議員、宮下議員

一般質問

6月定例会では9人の議員が一般質問を行いました

日程	議員氏名	質問事項	一般質問動画
6 / 15	高橋 健	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 住宅宿泊事業（民泊）について ▶ 八代・天草架橋建設基金について ▶ 幹線道路開通後の通行状況等について 	
	田中辰夫	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 平成 29 年度に一般質問した事柄について ▶ 松島総合運動公園の遊具施設について ▶ 出張所について 	
	西本輝幸	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 松島総合運動公園野球場について ▶ 松島総合運動公園子供広場について 	
6 / 18	島田光久	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市第2次総合計画の目標指標の状況について ▶ 上天草市の人口ビジョンについて ▶ 光ファイバー網の状況について 	
	宮下昌子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 小中学校の図書館司書について ▶ 緊急通報システム事業の民間委託について ▶ 支所機能について ▶ 市が管理する公園・広場（市民が利用する）について 	
	北垣 潮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 天草四郎ミュージアムについて ▶ 上天草市組織機構図について ▶ 子育て支援について ▶ 道徳の授業について 	

6 ／ 18	小西涼司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 乳幼児健康診査について ▶ 可燃ゴミについて 	
6 ／ 19	桑原千知	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 嘱託職員の採用方法について ▶ 天城橋開通による渋滞緩和について 	
	木下文宣	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域包括支援センターの運営について ▶ 身の回りの環境整備に関する市民等からの要望に対するルールについて 	

一般質問の動画配信について

上天草市議会では、本会議の様子を、本会議終了後から市議会ホームページで配信しています。

各議員の質問事項の横に一般質問の録画映像のホームページの2次元コードを掲載します。

お手持ちのタブレット端末や、スマートフォンの専用アプリで、2次元コードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像が御覧いただけます。



注意（免責）事項

- ・配信している映像は本市議会の公式記録ではございません。
- ・発言の訂正や取り消しが行われた場合、当該箇所の映像や音声を消去する場合がございますので、ご承知ください。
- ・公式記録は会議録をご覧ください。
- ・タブレット端末、スマートフォンでの視聴は、大量のデータ通信が発生しますので、Wi-Fi接続、又は定額通信サービス環境での視聴を推奨します。

その他の注意（免責）事項に関しましては、下記ホームページに記載していますので、御視聴前に御一読ください。

上天草市議会インターネット中継
URL:<http://kiamagikai.sakura.ne.jp>



今後、上天草市における住宅宿泊事業（民泊）の展望は？



観光ホテル、旅館等充実しているが、今後ニーズに対応してどう支援できるか検討していく

高橋 健 議員



高橋 住宅宿泊事業（以下民泊）について上天草市における今後の展望は。

経済振興部長 住宅宿泊事業の施行にあわせて熊本県の説明会においては、全国的に多かった無許可での違法民泊を減少させる為の説明内容でありました。いずれにせよ、上天草市のインバウンドが今後ますます増加していくと考えており、多様な宿泊の受け皿として民泊の活用も課題になっていくと考えられるため、引き続き対応を検討していきます。

高橋 上天草市においては観光立市と言う事でさまざまな取り組みをしている。八代港にはたくさん観光フェリーが今後来る可能性がある。そういう外国人観光客へのひとつのツールとして、上天草市として取り組む意義は大いにあると思う。また、上天草市の基幹産業の農業、漁業の方々が体験型の民泊を展開していくと新たな収入源になる可能性も充分ある。そういった方々が民泊をやってみたい

と思ったときに、住宅改修費用等の補助金を市から出せば、現在の住宅リフォーム補助金より多くの効果があると思う。上天草市においては素晴らしい自然のポテンシャルがある。そこを充分活かせるように、この事業を前向きに進めていってほしい。

市長 可能性としては大いにあると思います。特に外国人観光客を誘致するには一つのツールだと思えますし、ホテルや旅館を利用するお客様とはニーズが全然違うので、観光客の入り込みはプラスになると思っています。今後は、住宅管理事業者やウェブ上の紹介事業者らの考え方がまれば支援できると考えています。

※民泊とは
住宅の全部または一部を活用して、旅行者などに宿泊サービスを提供することを指す。

近年急増する訪日外国人観光客の多様な宿泊ニーズへの対応や空き家の有効活用といった地域活性化の観点から期待が高まっている。



市長の今後の進退について伺う



2期目を目指して挑戦することを決断

田中 辰夫 議員



〔平成29年度に一般質問した事柄について〕

田中 上天草総合病院の医師確保について。

病院事業管理者 医師確保に関しては、循環器科医師56歳、小児科医師65歳、外科医師55歳を確保しました。

田中 医師の住宅環境や看護学生に対する奨学金増に対して検討したか。

市長 先生方にマッチした物件に出会っていません。良い物件が見つければ、使用していただきたい。

奨学金については、現在各学年で4名の学生に月4万円貸与しており、今年度入学生から1名増やしています。今後、ニーズが高まってくれば、増加してもかまわないと思います。

田中 学校施設の空調施設の設置時期と財源およびランニングコストについて。

教育部長 平成31年度に全中学校対象、32年度に全小学校を対象に設置する予定です。財源は、学校施設環境改善交付金および地方債を活用。ランニングコストは、小・中学校合計で年間保

守料金が200万円。電気料金が2800万円、合計約3000万円の試算です。

田中 子ども達の勉強する環境を考えると、ぜひとも空調については、財源的環境を整え、前倒ししてでも設置していただきたい。

〔松島総合運動公園の具施設について〕

田中 遊具施設がかなり傷んできているようだが、どのように捉えているか。

教育部長 さまざまな箇所での劣化が見られ、その都度修繕を実施対応しています。来年度をめどに、子供広場全体の基本計画を策定し、改修内容や整備時期について具体化したいと考えています。

田中 楽しく遊ぶはずの遊具が、危険な物にならないようにしてほしい。





松島総合運動公園子供広場について



基本計画を策定し考えたいと思う

西本 輝幸 議員

西本 子ども広場が完成して約20年が経過し、遊具の老朽化が進み、危険な所も見受けられるが、安全点検状況の記録はどうなっているのか。また修理するのか、解体するのか、その方向性について伺う。

教育部長 点検の状況については、指定管理者において、1日3回見回り点検を実施しており、管理記録簿も備え付け、安全対策を講じています。今後、安全性の確保については、確保ができていない遊具に関しては有効的に活用し、劣化の激しいものについては、安心、安全を確保するため、新規に整備を進めるよう考えていきたいと思えます。

西本 現在の劣化状況を見ると、安全対策のため、早期に改修すべきところは、改善しなければならぬと思うが。

教育部長 基本的に、子ども等が活用する施設であることから、安全対策については、確実に確保されるべき施設でなければならぬと思っております。今後の整備については、来年度をめぐりに子ども広場化していくように考えております。



▲ 子供広場

西本 施設は適切に計画的な改修によって、機能を長期にわたり保持し、経年による劣化は避けることが出来ない中で、維持管理費等に係る財政負担が集中しないように計画的な改修や修繕を行っていくようお願いしたい。

松島総合センターアロマ野球場について

西本 得点掲示板が手動式になっているが電光掲示板に設置する計画はないか。

教育部長 電光掲示板を設置する計画については、今のところありませんが、電光掲示板の整備につきましては、かなり費用もかかりますので、導入コスト等を踏まえながら、検討してまいりたいと思えます。



上天草市の将来人口推移は



22年後には1万7,188人と試算

島田 光久 議員

島田 平成16年の第1次総合計画では、4町の均衡ある発展を目指したまちづくり施策等に取り組んでいる。しかし、人が減り、少子高齢が進み、地域コミュニケーションの希薄化が進み、地域コミュニケーションの組織力が弱体化してきている。平成26年からの第2次総合計画では、産業の創出と雇用増加による定住の基盤づくりを目指している。

前期計画での目標指標の進捗状況と、人口ビジョンでの人口の推移について

総務企画部長 前期計画の進捗状況は目標値に対しておおむね7〜8割程度達成出来ていると見ています。人口ビジョンによる社人研の将来推計によれば、今から22年後には1万7188人と試算されています。住民基本台帳における人口は、平成29年度には2万7925人、10年間で4859人減少しています。死亡数が出生数を上回り、自然減が続いており、転出数が転入数を上回る社会減が続いている状況です。

島田 総合計画が定住促進、人口減少の歯止め策に繋がっていない。この計画では市の目標人口は平成35年に2万9000人を掲げている。県の予想数値は2万5529人だ。前期期間の人口数値では県の予想数値より減少している。後期計画はしっかりと修正して、効果の出るような政策を練ってほしい。

市長 将来に向けて人口減少を何とか阻止したいというか、人口増につなげたいという気持ちは非常に強いです。現状分析して、ある程度の人口減少を受け入れざるを得ない面もあります。後期については現状をつぶさに分析して、将来に向けて我々ができる目標を設定していきたいと考えています。





学校図書館司書数は足りていると思うか



A 司書数が充足しているとは言えないと思います

宮下 昌子 議員

宮下 上天草市は、1人で4校から5校を担当されている。司書数は足りていると思われるか。

教育部長 充足しているとは言えないと思います。

宮下 この人数では、文科省のガイドラインに沿った活動は出来ないのではないか。天草市と宇城市は1人で2校、宇土市は1人で1校である。他市に比べ圧倒的に不足している。政府は、地方財政措置として2校に1人の予算措置をしているはずだ。

教育部長 そこは把握しておりませんでした。

宮下 平成24年にも同じ質問をしている。当時の部長は、「財政課に強く要望する」と答弁されたが、要望しなかったのではないか。国の予算措置が、全く子どもに生かされていない。

教育部長 読書活動は、生きる力を育むのに大きな成果を出します。充実しなければならぬと認識しています。

宮下 他市で出来ていること

が、上天草市で出来ないはずはない。ぜひ、来年度予算では司書の数を増やして欲しい。

公園・広場について

宮下 公園・広場をもっとたくさんの方に利用していただくために、健康遊具の設置をしたらどうか。

健康福祉部長 公園広場の有効活用については、関係部局と協議してまいりたい。

宮下 荒尾市では「地域介護福祉空間整備等施設整備交付金」を使って設置している。健康づくりだから、医療費の削減にもつながる。ぜひ、少しずつ広げていって欲しい。



子どもさんの家庭に、市長から励ましの言葉を



A そうさせていたいただきたいと思います

北垣 潮 議員

北垣 29年12月定例会で子育て支援の質問をしたが、何か取り組みを行ったか。

健康福祉部長 出産祝い金等について他市の状況を確認したところ、県内14市のうち、菊池市が第3子以降、一人10万円、水俣市が一人3万円、阿蘇市が満3才に至るまで月2万円で実施されています。現在本市が実施している子育て支援における経済的な負担軽減策としては、昨年6月から子供医療費助成の対象上限を小学6年生から中学3年生まで引き上げたところです。保育料では、国の徴収基準の約半分としています。

北垣 2018年4月7日の熊日に、2045年の県内市町村の推計人口が載っているが、上天草市の増減率はマイナス55.3%、県内14市の中で一番悪く2015年の人口の半数以下になる予測である。2015年の65才以上の割合が37.6%で、2045年には65才以上が56.4%、上げ幅は熊本県下、市町村の中で一番である。

2045年に65才以上が62%の山都町では、出産祝い金を子供に一律3万円から子供数に比例して、最大20万円とし、医療費の全額助成の対象を18才までに拡大。国が示す標準額の4割程度の保育料と共に子育てしやすい町をアピールし、本年度は、役場仮庁舎跡地を移住定住者向けの分譲住宅地に造成されるそうです。本市は合併してから約8000人の人口が減っています。龍ヶ岳町と姫戸町を合わせたぐらいの人口が減っています。





Q 可燃ゴミを減らすための取り組みは

A 紙類の回収場所エコステーションを設置

小西 涼司 議員

小西 可燃ゴミを減らすため、本市が取り組んできた施策は。

市民生活部長 生ゴミ処理機の購入費の助成、大矢野庁舎に紙類の回収場所エコステーションを設置。学校から排出される給食の残菜など生ゴミの堆肥化、マイバッグ推進キャンペーンの実施や分別収集時の職員における指導を実施しています。次に、本市のゴミの状況及び分別収集についての出前講座、事業者の取り組みとして、レジ袋の有料化、マイバッグ持参の呼びかけを実施しています。

小西 なかなか結果に結びつかない、ゴミの量が減らないのが現状だと思うが、市として今後の対策をどう考えているのか。

市民生活部長 生ゴミ処理機、キエーロ、コンポストの普及推進、紙類の資源化について回収場所を松島庁舎、姫戸と龍ヶ岳統括支所にも10月をめどに設置、給食残菜の堆肥化も現在の2校から市内

全小中学校の実施に取り組めます。

【乳幼児健康診査について】

小西 3歳児健康診査から小学校入学まで期間が長いと思うが、4歳か5歳での診査を増やすことはできないのか。または、3歳児健康診査を4歳前ぎりぎりまで遅らせることはどうなのか。

健康福祉部長 現在では3歳児健康診査が最後ですが、受けに来られない方もいらっしゃいます。勧奨をかけたたりする間に後のほうに延びてくる方もいらっしゃると思います。3歳から4歳までの間、多少のずらしは、今、担当課でも検討しています。

市長 ニーズがあれば、そこは考えていかなければと思います。その後の義務教育にも影響が出てきますので、教育委員会としての見解も聞きながら判断していきたいと思えます。



Q 非常勤職員の募集は継続雇用可能を明記すべき

A 募集要項等を改善したい

桑原 千知 議員

桑原 常勤の給食調理員の不足が慢性化している。非常勤職員の募集要項では、採用期間について、どのように周知しているか。

総務企画部長 基本的に1年以内ということで募集しています。

桑原 再任は可能であるか。

総務企画部長 試験はありませんが、技術的な部分がある職については5年以内の継続ができるようになっていきます。

桑原 継続雇用ができることを周知し、安定した雇用が保証されれば、働き手の確保もできるのではないかと。

総務企画部長 今後はそのような記載を加えた上で、募集要項等の改善、案内をしていきたいと思えます。

【天城橋開通による渋滞緩和について】

桑原 天城橋が開通しただけでは、根本的な渋滞の緩和にならず、持続的な観光の発展や人口減少の抑制には繋がらない。

まずは大矢野町内の国道拡張など、整備を急ぐべきでは。

副市長 事業主体の県においては、熊本天草幹線道路という方法で渋滞問題を解決すべく、整備を進めていると受け止めております。

桑原 通学路の安全確保を図る目的で国道を整備する場合、交通安全プログラムに対策が必要な箇所を盛り込めば、社会資本整備総合交付金の重点配分対象事業となり、高い補助率の交付金を得ることができると。

市長 プログラムの委員会は設置されており、改善項目も上がっているため、対応について検討していきます。



▲5月に開通した天城橋



地域包括支援センターの外部委託の考えは



ここしばらくは直営での運営継続

木下 文宣 議員



木下 地域包括支援センターの事業実施状況、職員配置及びセンターの今後の在り方について。

健康福祉部長 実施状況については、4つの包括的支援事業については介護予防ケアマネジメントなど、要支援者などが適切なサービスを利用できるように必要な援助を行っています。

職員配置は介護支援専門員が常勤2人、非常勤8人など合計12人、包括的支援業務に従事する3職種には、保健師など合計4人を配置しています。

今後の在り方については、民間委託の可能性もあるとしていましたが、その後、法律の改正もあり、ここしばらくは直営での運営継続を選択しています。

市長 法律の改正に合わせて準備も必要だと認識しています。

環境整備に関する要望に

木下 市民等が、市に対していろいろな整備要望等を行う

際には、どのようなルールで運用されているか。

総務企画部長 陳情等取扱規定に基づき行っています。回答については、受付の日から原則20日以内に文書で回答することとなっています。

木下 回答の期限は定められているが、その先の実行が大事であり、事業処理にはそれ相応の財源と労力を要するが、財源の捻出は行政に課せられた大きな課題の一つであると思うので、今以上に努力していただきたい。

総務企画部長 陳情要望等については、市に多く寄せられておりますが、できるだけ予算を確保しながら、早期に対応できるよう努めてまいります。



タブレット研修会を開催



タブレットの操作を体験する議員たち

6月1日、全議員を対象とした「タブレット研修会」を市役所大矢野庁舎で開催しました。

研修会は専門の講師を招き、タブレット（平面上のコンピューター）端末の基本的な操作方法や、データ化された議案や予算書、会議録などの閲覧、メモ書きやしおり添付機能を体験しました。

参加した議員からは「いつでも、どこでも資料の確認ができて便利だ」「紙と同じように

メモ書きが可能で良い」「操作に慣れるまでに時間がかかりそうだ」など、さまざまな意見が出ていました。

タブレット端末の導入により、ペーパーレス（紙を使用しないこと）による印刷経費削減や環境への配慮、情報共有の迅速化などの効果が考えられますが、導入経費や維持管理費、操作方法などの課題も多くあり、導入については慎重な議論が必要です。

広報委員会視察研修



◀日置市議会の委員の皆さんと

議会広報編集特別委員会では、議会だより「えがお」の編集能力を高め、より市民の皆さんに親しんでもらえる紙面をつくるため、先進地を視察し、研修を行いました。

研修は、7月9日に鹿児島県日置市議会、10日に人吉市議会を訪問し、編集方針や工夫している点などを聞き取り、意見を交換しました。

なかでも日置市議会は、フルカラーで写真やイラストを多用し、また条例や予算関連の記事を簡潔にするなど、幅広い年齢層に配慮した内容となっており、委員から「紙面が明るく、簡潔明瞭(かんけつめいりょう)で読みやすい」「色づかいやレイアウト、写真の使い方など、本市に取り入れたいものが多い」などの意見が出ていました。

議会の主な動き

5月

- 1日・平成30年度水俣病犠牲者慰霊式(水俣市)
- 9日・第3回天草パールラインマラソン組織委員会
- 13日・上天草市ひとり親家庭の会総会
- 14日・香川県丸亀市議会議員行政視察
- 20日・熊本天草幹線道路「三角大矢野道路」開通式

- 22日・天草地域献穀事業「清祓祭・播種祭」
・平成30年度上天草市商工会通常総代会
- 29日・九州市議会議長会第2回理事会
・第267回熊本県市議会議長会
(いずれも東京都)
- 30日・全国市議会議長会第94回定期総会(東京都)
・(仮称)龍ヶ岳保育園改築工事安全祈願祭

6月

- 17日・上天草市文化協会通常総会ならびに春の文化祭
- 16日・天草地域献穀事業「御田植祭」
- 20日・天草四郎観光協会平成30年度通常総会

- 24日・関西天草松島会総会(大阪市)
- 28日・群馬県大泉町議会議員行政視察

7月

- 4日・上天草市交通安全協会定期総会
- 14日・上天草市青少年育成市民大会並びに社会を明るくする運動推進大会

- 19日・城南七市議長会定期総会(宇土市)
- 26日・福井県福井市議会議員行政視察
- 30日・議員研修会

笑顔がキラリ

姫戸町

姫戸老人福祉センターでは、毎週水曜日に「エコクラフト教室」が開催されています。現在の会員は9名です。

会員によると、ストレス解消や認知症予防の役に立っているそうです。

教室では笑い声が絶えず、仲良く楽しく、皆いきいきと製作しておられます。



まちを歩いて

新名所!?

大矢野町



中村十五社宮（柳地区）の大しめ縄

このほど、柳地区の中村十五社宮に大しめ縄が奉納されました。

このしめ縄は、阿蘇神社の関係の皆さまと地元氏子の皆さまに賛同協力していただき作成されました。地域の氏神様として、たくさんの方にご参拝賜(たまわ)れば、きっと喜んでいただけることでしょう。

表紙の写真

龍ヶ岳町



龍ヶ岳町樋島の観乗寺で月曜から金曜まで開かれている「こども塾」の様子です。地域の要望で、5月に開講しました。

現在、16人の生徒が頑張っていて勉強しています!

次の定例会は

8月31日開会です

ぜひ傍聴にお越しください

詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536



上天草市議会
 広報編集特別委員会
 委員長 津留 和子
 副委員長 北垣 潮
 委員 木下 文宣
 何川 涼
 小西 誠
 桑原 千知

編集後記
 残暑御見舞申し上げます。
 私事ですが、今年還暦を迎えました。気持ちはいつまでも若々しくありたいと思っておりますが、ここ数年は、体力の衰えを感じています。6月に還暦同窓会を開催しましたが、同級生のその姿に、40数年の歳月の長さを感じました。しかし、容姿は変わっても、皆がすぐに中学時代にタイムスリップしたようで、昔話に花を咲かせていたようです。いくつになっても同級生はかけがえのないものだ、改めて実感しました。
 日本の平均寿命は、戦前までは50年にも満たない中、60歳を迎えるということは大変長寿だったそうです。平均寿命が80歳を超えた今では、還暦は「長寿のお祝い」という意味合いはもろろん大事ですが、「第二の人生のスタート」という意味合いがより強くなってきているそうです。
 私自身もこれから「第二の人生」を楽しみたいと思っています。
 (小西 涼司)